

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科： 国語 科目： 文学国語 単位数： 3 単位
対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組
教科担当者：（1組・3組・7組：柿澤）（2組・5組：青木）（4組・6組・8組：足立）
使用教科書：（文学国語／東京書籍 東書文国701）
教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての目覚め
- 【学ばに向かう力、人間性等】もち、生涯にわたる国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	書	読					
1 学 期	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考える。	「山月記」（中島敦） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	9
	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の考えを表現に即して読み取り、「生きていること」と「言葉」の関係について理解を深める。	「言葉を生きる」（若松英輔） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・寓意に注意しながら小説を読み、「現代」という時代について考えを深める。	「鞆」（安部公房） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・本文中における引用の役割を押さえて筆者の主張を理解し、文学の意義について理解を深める。	「文学の未来」（小野正嗣） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
2 学 期	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・人物の関係性と心情を的確に捉え、人の心のありようについて考えを深める。	「こころ」（夏目漱石） 「山月記」（中島敦） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1
	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・長い時間をかけて深まってきた筆者の読書体験を読み取り、人間の生き方について考える。	「クレールという女」（須賀敦子） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「檸檬」の持つ意味について考える。	「檸檬」（梶井基次郎） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】【思考力、判断力、表現力等】【学びに向かう力、人間性等】 ・文語の響きや五七調のリズムに親しみ、詩に描かれた情景や心情を読み取る。	「小諸なる古城のほとり」（島崎藤村） 教科書・副教材 プリント ICT機器				【知識】 ・書簡には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・情景の豊かさや心像の構築を直す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き読感を豊かにしている。 ・文学的な文章における文脈の特殊や修辭などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 ・文学的な文章を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【表現力】 ・「読むこと」において、文章の構成を踏まえて、内容や構成、展開、語彙の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語彙の豊かさや心像の構築を踏まえて、文章の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えたとともに、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を読み、作品の解釈を深めている。 【主】 繰り返し登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って作品に込められた寓意について、自分の身の生き方や考え方に活かせるようにしている。	○	○	○	9

[illegible]